

令和6年度 国立高知病院機構高知病院附属看護学校あかつき会総会議事録

日時：令和6年8月24日(土) 13:00～14:00

場所：国立高知病院附属看護学校 情報科学室

参加者：顧問2名 各期の代表者 計73名

1. 学校長挨拶

閉校に至った経緯について説明

2. 会長挨拶

あかつき会活動状況について説明

3. 議事事項

議長に長浦英世(第24期生)氏、副議長に片岡千砂(第22期生)氏が推薦される

会則第9条第3項により、総会は各期生2名の責任担当者又はその代理となる者の半数以上(委任状を含む)の参加により成立する。責任者またはその代理となる者の総数118名のうち出席者52名、委任された方54名を合わせて106名となり、半数以上によって総会として成立する。

1) 活動報告

平成23年度から令和5年度までの活動及び会計報告(資料①)→可決

2) 役員改選

森本会長より役員改選について説明→可決

3) 新役員紹介

役員	令和6・7年度
顧問	先山 正二 (学校長)
	吉川 明美 (教育主事)
会長	岡林 裕恵 (第23期生)
副会長	深木 智与 (第26期生)
書記	木谷 晴佳 (第45期生)
会計	河村 ひとみ (第31期生)
	山本 美由紀 (第39期生)
会計監査	牧村 恵美 (第22期生)
	松岡 かりん (第43期生)
責任担当者	※各期の代表者 2名

4) 活動計画

令和6・7年度 活動計画及び予算について(資料②)

収支予定、支出予定について説明→可決

5) 閉校に向けての同窓会運営について

(1) 事前アンケート結果の説明(資料③)

(2) 同窓会継続

岡林新会長よりアンケート結果をふまえて、同窓会を学校閉校と共に閉会すること提案→可決

(3) 閉校記念式典・記念誌発行

岡林新会長よりアンケート結果をふまえて、学校の閉校記念式典・閉校記念誌に賛同する形で参加することを提案

【質問】

・ 記念誌発行に関して希望者はどのような方法で購入できるのか

⇒50周年記念誌同様の方法で購入希望者には購入代金の振り込みを行ってもらい、振込確認後記念誌を登録住所に発送する予定であることを説明する

→承認

(4) 同窓会会費の運用

閉校記念式典及び記念誌発行の必要な経費に活用、その後の残金については母体病院に寄付する方向で提案→可決

3. 閉校に向けての今後の予定

1) 吉川教育主事説明

現時点での閉校記念式典の日程は、第61期生卒業式令和8年3月6日予定後に開催する運びである。また、閉校記念誌の作成に向けても現在準備を進めている。同窓生の卒業写真とともに、各期の代表者の方からメッセージをいただきたいと考え、本日、各期の代表者の方には受付で寄稿依頼文をお渡ししているので確認をお願いしたい。

2024年度11月9日(土)10時~15時看学祭を計画している。看護学校の歴史を写真展として展示するブースも設ける予定なので、是非来校していただきたい。

2) 岡林会長より挨拶

会員数が多数のため、今後も個人的に各会員への連絡は行わず、情報発信は高知病院附属看護学校ホームページを活用しての情報発信を行っていく。新しい情報を発信する際には責任者の方にもメール等で連絡を行うので、各期の同窓会会員への情報提供をお願いしたい。閉会までの限られた期間ではあるが、今回決定したこと等も連絡の取れていない会員に伝わるように今後も継続してつながりをもってきたいと考えている。